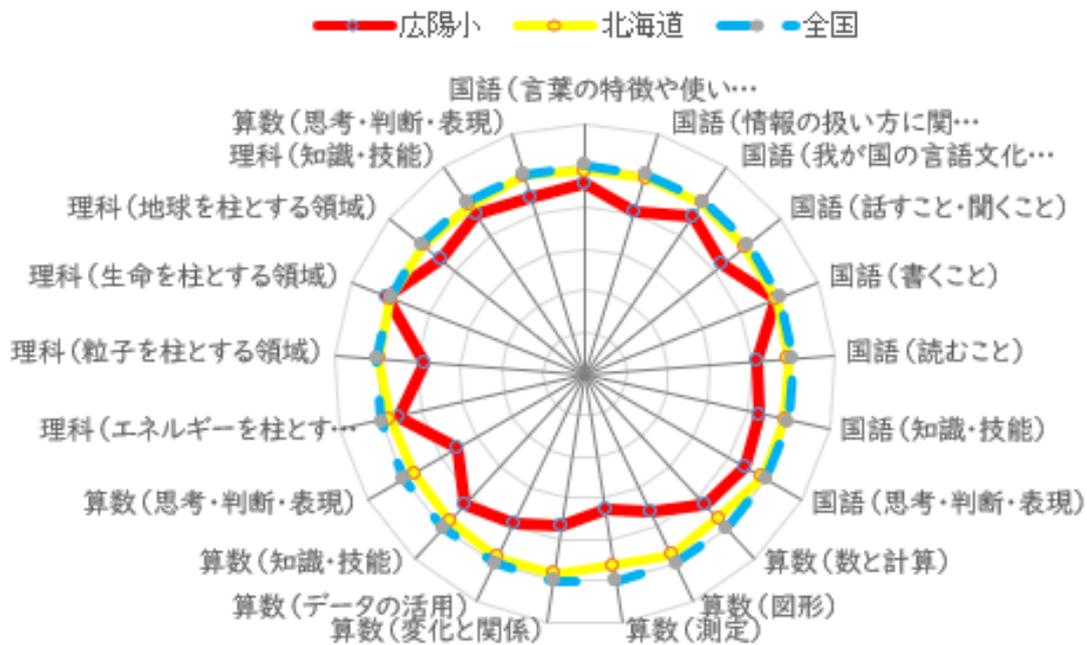


# 帯広市立広陽小学校 R7全国学力・学習状況調査の結果について



令和7年度の全国学力・学習状況調査について、本校の結果と今後の取組についてその概要をお知らせいたします。6年生の保護者の皆様におかれましては、今後の目標設定にご活用ください。

## 学力について



### 【国語】

国語においては、全国・全道の平均正答率を大きく下回りました。記述式の問題に対して、自分の考えを書くことに苦手意識のある児童が多く、目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方の工夫を身に付ける必要があると考えられます。日常生活の中で、生きる国語の力の習得に努めます。

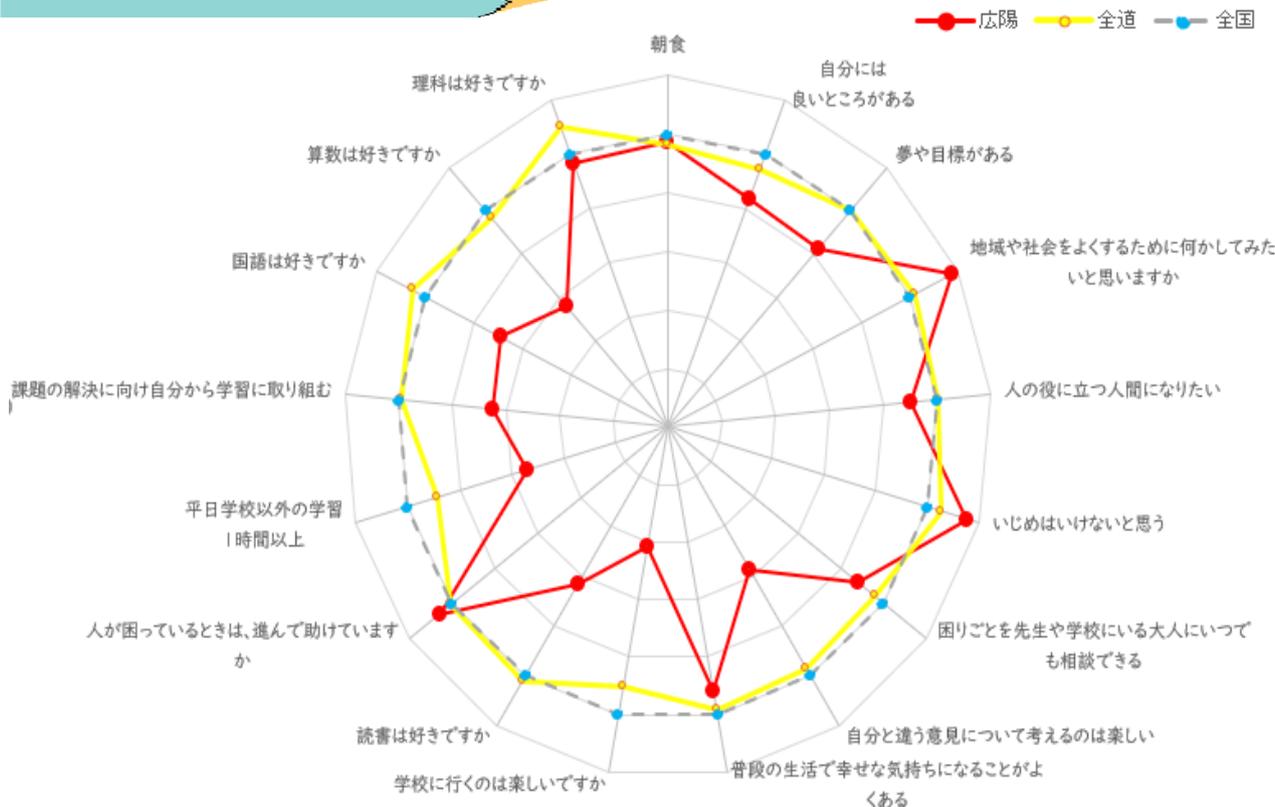
### 【算数】

算数においては、全国・全道の平均正答率を大きく下回りました。目的に応じて表やグラフからデータの特徴や傾向を捉え考える力や、小数や分数の計算を正確に行う計算力を身に付ける必要があると考えられます。各学年での基礎的な内容の習得と共に、発展・活用を意識した指導の充実に努めます。

### 【理科】

理科においては、全国・全道の平均正答率を大きく下回りました。生命を柱とする領域では全国平均と同様の結果となり、理科専科による専門的な指導の結果が表れていると考えられます。しかし、根拠になる部分を見つけ、それをもとに自分の考えを表現することを苦手とする児童が多いため、今後は、「なぜそうなったのか」結果から考えられる考察について、考えられる力の習得に努めます。

# 児童質問紙について



## 【今回の結果を受けて これからも学校全体で取り組みます】

「子どもが主語の授業」「全員がわかる、できる授業」「楽しい、もっと調べたい授業となるよう、日常の授業改善に努め、基礎・基本の定着を図りながら学校へ行くのが楽しくなるよう努めて参ります。

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、子どもが主語になる授業づくりを進めます。

- ・ICTを活用した補充的・発展的な学習
- ・習熟度別少人数指導による指導

②9年間をつなぐ系統性のある指導

- ・西陵中エリアにおける連続性・系統性のある教育の実現(出前授業)
- ・基礎基本の確かな定着を図る指導
- ・心の健康観察における安心・安全な学校生活

③読書活動や書く、伝え合う活動を通して語彙力を高め、対話や学び合いの時間を大切にする

- ・読書活動の充実
- ・多読他書他聴の取組

④道徳科の授業を中心として規範意識や自己有用感、所属意識等を更に高めます。

- ・「自分事」として考える道徳科の授業
- ・安心できる学級、学校作りに向けた取組

⑤学習規律を徹底・定着させることにより、落ち着いた学習環境づくりを目指します。

- ・「学習のきまり」の徹底
- ・安心して学習できる環境作り

